

都市再生整備計画 フォローアップ報告書

豊丘地区

平成30年9月

長野県豊丘村

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	総世帯数	世帯	2,022	2,030	2,132	確定 ● 見込み	○	あり なし				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	確定値は目標値を102世帯上回っており、効果発現がみられた。
指標2	地域内外の交流人口	人	32,127	34,000	65,263	確定 ● 見込み	○	あり なし	65,809	H30年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	確定値は目標値より31,263人と大きく上回っており、効果発現がみられた。
指標3	安全安心な生活環境への住民満足度	%	11.6	13.0	62.0	確定 ● 見込み	○	あり なし				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	確定値は目標値より49ポイントと大きく上回っており、効果発現がみられた。
指標4						確定 ● 見込み	○	あり なし				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 ● 見込み	○	あり なし				<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 ● 見込み				H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2					確定 ● 見込み				H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3					確定 ● 見込み				H 年 月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	少子高齢化や若者の流出対策	・子育て世代の戸建賃貸住宅入居者に家賃を助成 ・子育て支援に関する各種ソフト事業の充実(相談体制の充実、地域性を生かした保育等)	若い子育て世代の転入・定住につながり、総世帯数の維持が図られた。	宅地造成事業の推進
	地区住民と行政が一体となった地域の活性化へ向けた取り組み	・地区住民主体の地域づくり事業に対する補助金の交付 ・各地区へ地区担当職員を配置し「地区振興計画」改定を支援	行政に頼らない、地区住民自身による地域づくりへの機運が高まった。	「地区振興計画」実現に向けた取組みの推進
	災害時の情報を正確かつ迅速に伝達する生活環境整備	・ゲリラ豪雨を想定した防災訓練・情報伝達訓練の実施 ・自治会単位での要援護者リストの作成	今後予想される豪雨災害発生時に、住民、行政それぞれの立場でやるべきことの優先順位が理解できた。	実態に即した訓練の定期的実施による防災意識の高揚
改善策				
・まちづくりの目標を達成するための改善策				
・残された課題・新たな課題への対応策				
・その他 必要な改善策				

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
なし			